

MINI DISCLOSURE 2016

島根県農業協同組合

JA しまね 中間期ディスクロージャー誌 2016



はじめに

皆さまには、日頃より島根県農業協同組合（愛称 J Aしまね）をお引き立ていただき誠にありがとうございます。

本冊子は当 J A に対するご理解を深めていただくために、最近の業績と現在の状況を紹介しています。

どうぞご覧いただき、活用いただければ幸いに存じます。

当 J A は、皆さまに信頼されお役に立てる島根県唯一の総合農業協同組合として、農業の振興ならびに地域社会の発展に貢献できるよう努めてまいります。

今後とも、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年12月 島根県農業協同組合



PROFILE

- 設 立 平成27年3月1日
- 本 店 所 在 地 島根県松江市殿町19-1
(代 表:0852-35-9001)
- ホ ー ム ペ ー ジ <http://ja-shimane.jp/>
- 出 資 金 230億円
- 総 資 産 1兆1,442億円
- 単体自己資本比率 16.19%程度
- 組 合 員 数 233,765人
- 役 員 数 74人
- 職 員 数 3,721人

(注)本冊子は、農業協同組合法施行規則第207条に基づいて作成した
中間期ディスクロージャー誌です。



[島根県農業協同組合]
中間期ディスクロージャー

REPORT 2016.9

CONTENTS

1. 経営理念	1
2. 平成28年度上半期決算の概要	2
3. 社会的責任と地域貢献活動	4
4. 単体自己資本比率	8
5. 不良債権の状況	8
6. 有価証券等時価情報	9
7. 財務諸表	10
8. 主な事業所の配置図	11



経営理念

基本理念

「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」

- 1.地域の資源を生かし、希望と活力に満ちた農業を実現します
- 1.地域の文化を守り、心豊かに安心して暮らせる地域社会を創造します
- 1.水と緑と人を育み、豊かな大地と食を次世代に引き継ぎます

基本目標

「信頼、満足、熱意、みんな一番」

『し』…組合員・利用者からの信頼、一番をめざします

『ま』…組合員・利用者の満足、一番をめざします

『ね』…仕事への熱意、一番をめざします



平成28年度上半期決算の概要

農業関連事業

【購買事業】

上半期の生産購買品供給高は、水稻肥料・農薬の価格改定、資材の雪害パイプハウスの供給等の結果、6,239百万円となりました。

【販売事業】

上半期の販売品取扱高は、産直が好調であったこと、子牛・肉牛の全国的な素牛不足による価格の高騰等の結果、18,829百万円となりました。

生活関連事業

上半期の生活購買品供給高は、店舗事業におけるラピタでの計画達成、石油の統合1周年キャンペーン等の結果、10,311百万円となりました。

信用事業

9月末残高は、個人貯金残高減少に対し公金貯金が増加した結果、貯金が1,029,780百万円となりました。また、貸出金の残高は303,335百万円となりました。

共済事業

9月末保有高は、建更振替払などの運用系仕組の伸長等の結果、長期共済保有高が3,706,995百万円、年金共済保有高20,558百万円となりました。

損益の状況

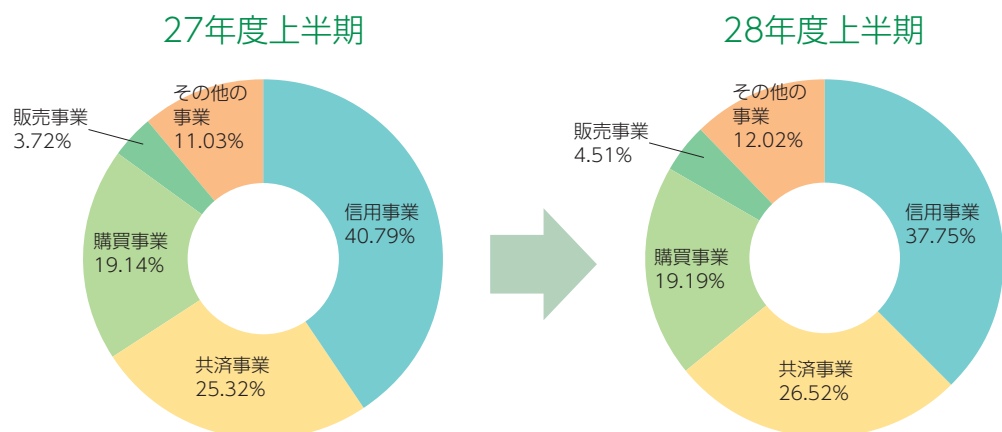
28年度上半期の損益の状況は、事業総利益が14,521百万円、経常利益が1,275百万円となり、当期剰余金が844百万円となりました。

(単位：百万円)

区分	項目	平成27年度上半期	平成28年度上半期	平成26年度3月期	平成27年度
営農生活	生産購買品供給高	6,395	6,239	1,605	13,193
	販売品販売・取扱高	17,778	18,829	2,337	36,512
	生活購買品供給高	10,708	10,311	2,053	21,810
信用	貯金（譲渡性貯金含む）	1,027,083	1,029,780	912,891	978,185
	貸出金	291,702	303,335	294,076	307,875
	有価証券	1,382	174,905	3,030	178,968
共済	長期共済保有高	3,828,754	3,706,995	3,928,596	3,779,540
	年金共済保有高	20,361	20,558	20,118	20,289
損益	事業総利益	15,273	14,521	2,270	29,042
	経常利益	2,103	1,275	116	1,878
	当期剰余金	1,535	844	206	1,266

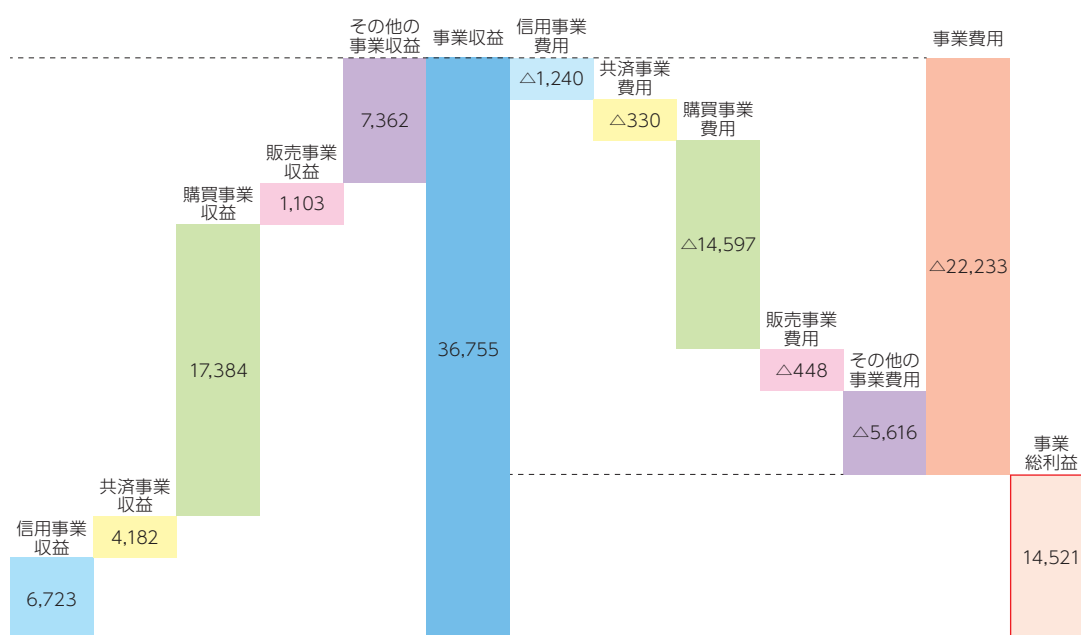
- (注) 1. 販売品販売・取扱高は、受託販売品と買取販売品の合計額。
2. 平成26年度3月期は、平成27年3月1日～3月31日の期間。

事業総利益に占める各事業の割合（上半期決算）



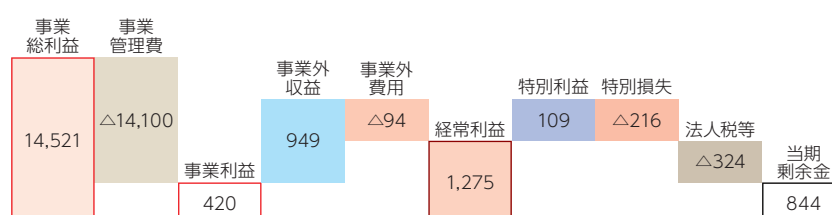
事業総利益の増減要因（28年度上半期決算）

(単位：百万円)



当期剰余金の増減要因（28年度上半期決算）

(単位：百万円)



当ＪＡは農家組合員の皆さまの経済的・社会的地位の向上を目指し、１県１ＪＡとしての「協同の力」（人材・設備・資金）の結集と盤石な財務基盤を活かして、地域社会の一員として地域経済の継続的発展に努めております。

農業経営に必要な設備資金や運転資金等幅広くご利用でき、平成31年3月29日まで
はキャンペーン金利を適用しています。4月から取扱いを開始し、9月末現在で74件
(775百万円) ご利用いただきました。引き続き認定農業者の皆さまの円滑な事業運営
と農業生産の拡大にお役にたつてまいります。



③自動審査システムの導入

4月から「認定農業者支援資金」と「アグリマイティー資金」の300万円以内のお申込み案件に自動審査システムを導入し、申込書類等の簡素化とともに審査時間の短縮化を図っています。9月末現在で137件ご利用いただきました。

④「JAバンク食農教育応援事業」の実施

子どもを対象とした食農教育を中心とする教育実践活動を通じ、子どもの農業に対する理解を深め、農業のファン層を拡大するとともに地域の発展に貢献することを目的として実施しました。

具体的な事業内容としては、県内小学校に対し食農・環境保全・金融経済教育にかかる教材本を無償贈呈したほか、子どもを対象に食農・環境保全・金融経済に関する教育活動（一部、農林中央金庫からの費用助成）を実施しました。



⑤子育て応援事業

JAしまねは、島根県が展開する「しまね子育て応援事業」に賛同し、協賛店として様々な商品において子育て世帯を応援しています。

住宅ローンでは、お子様の人数に応じて金利を引下げる「子育て応援サービス」を平成28年3月末までのキャンペーンとして実施しましたが、多くの利用者様からのご支持のもと9月末まで延長しました。また、教育ローン・マイカーローンでも、こころのパスポートをお持ちの方に対する金利の引き下げを行っています。

貯金商品でも18歳以下のお子様がいいらっしゃる方を対象とした金利上乗せ定期積金をご用意しています。

⑥年金相談会の開催

組合員・地域の皆さまの年金に関するご相談にお応えするため、無料年金相談会を開催しており、平成28年度上半期（4月～9月）は、延べ94回の相談会（相談件数557件）を開催いたしました。この相談会は、平日お勤めの方にもご相談いただけるよう夜間、休日にも開催しています。

今後も幅広い相談にお応えできるよう、年金受け取りや各種手続、「ねんきん定期便」の見方など内容の充実を図り、相談会を継続開催してまいります。

(2) 地域からの資金調達の状況

(単位：千円)

種 類		28年3月末	28年9月末
預 り 先	組 合 員	834,861,523	882,963,206
	うち同一世帯に属する者	179,290,203	176,847,188
	うち非営利法人	121,180,369	175,804,958
	うち地方公共団体	83,371,973	138,686,408
	組合員以外	143,324,446	146,817,210
	合 計	978,185,969	1,029,780,417

(3) 地域への資金供給の状況

(単位：千円)

種 類		28年3月末	28年9月末
貸 出 金 貸 出 先	組 合 員	190,397,031	195,357,695
	うち同一世帯に属する者の貯 金担保貸付	263,470	260,716
	うち非営利法人（地方公共団 体を除く）の貯金担保貸付	77,793	72,964
	組合員以外	117,478,599	107,978,140
	地方公共団体	75,434,111	67,372,657
	地方公社等	4,952,165	1,038,680
	金融機関	18,993,000	20,993,000
	その他	18,099,323	18,573,802
	合 計	307,875,631	303,335,835

(4) 文化的・社会的貢献に関する事項

<地域社会に貢献する活動>

①交通安全運動

交通安全意識の高揚と事故防止に役立てていただくため、夜光反射テープと反射タスキ及びカーブミラーを贈呈しました。また、スタントマンによる交通事故の実演を通し

て安全を考える、自転車の交通安全教室を開催しました。

②伝統行事への参加

花田植えや地域の祭り等の伝統行事に積極的に参加・参画し、地域の交流を促進しました。

③地域イベントへの参加

盆踊りや健康ウォーク等地域イベントに積極的に参画し、地域を盛り上げました。

④環境保全運動

「ＪＡしまね女性組織統一行動」として、県内全域でみどりのカーテンによる環境保全に取り組みました。また、マイはし・マイバック持参運動等に取り組んでいます。

⑤その他

平成28年4月に発生した熊本地震では、いち早く支援物資を熊本へ送り出す等の活動も実施しました。



<くらしの活動関係>

①食農教育

親子クッキングスクール、あぐりキッズスクール、学童農園、出前授業等の活動を通じて「食農教育」を行っています。年間を通じたカリキュラムを立てて、体験を通して食や農の大切さを伝えています。

②ＪＡ女子大学

いつまでも輝く女性であるための自分磨きや、学びの場を通じての仲間づくりを目的として、概ね40代までの女性の方を対象にＪＡ女子大学を開講しています。

講座は、毎月１回を目安に１年コース又は２年コースでカリキュラムを組んでおり、文化教養や農業体験、ウォーキング、料理等幅広い内容となっています。

③健康増進

健康診断や各種検診を通じて、組合員の健康管理に努めました。また、介護予防教室、助けあい組織によるミニデイサービス等を開催し、健康寿命の増進に取り組んでいます。



単体自己資本比率

28年3月末	28年9月末（推計値）
16.87%	16.19%程度

（注）平成28年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 平成28年9月末の単体自己資本比率（推計値）は、平成28年3月末のオペレーショナルリスク相当額及び平成28年9月末の自己資本額・信用リスクアセット額（推計値）に基づき算出している。
2. 平成28年9月末の信用リスクアセット額（推計値）の算出にあたって、一部の項目については平成28年3月末の額（データ）を使用している。

不良債権の状況

（単位：千円）

債権区分	平成28年3月末	平成28年9月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,311,113	1,290,201	△ 20,911
危険債権	3,089,628	3,040,350	△ 49,278
要管理債権	727,678	716,071	△ 11,606
小 計	5,128,420	5,046,624	△ 81,796
正常債権	303,123,946	298,289,211	△ 4,834,735
合 計	308,252,367	303,335,835	△ 4,916,532

（注）平成28年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、平成28年3月末時点の債権額を基準として、平成28年9月末時点の残高に修正している。

有価証券等時価情報

【有価証券】

(単位：千円)

保有区分	28年3月末			28年9月末		
	取得価額	時 価	評価損益	取得価額	時 価	評価損益
売 買 目 的	—	—	—	—	—	—
満期保有目的	2,100,000	2,018,210	△ 81,790	5,100,000	5,020,334	△ 79,666
そ の 他	162,748,843	176,868,394	14,119,551	156,520,317	169,805,363	13,285,045
合 計	164,848,843	178,886,604	14,037,761	161,620,317	174,825,697	13,205,379

(注) 1. 平成28年9月末の有価証券の時価は、平成28年9月末日における市場価格等に基づく時価としています。
 2. 取得価額は、満期保有目的有価証券又はその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しています。

【金銭の信託】

(単位：千円)

区 分	28年3月末			28年9月末		
	取得価額	時 価	評価損益	取得価額	時 価	評価損益
運 用 目 的	500,000	500,000	—	500,000	500,646	646
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—
合 計	500,000	500,000	—	500,000	500,646	646

(注) 1. 平成28年9月末の金銭の信託の時価は、平成28年9月末日における市場価格等に基づく時価としています。
 2. 取得価額は、取得原価又は償却原価によっています。

財務諸表

①貸借対照表 (要約)

(単位：千円)

科 目	平成27年度 (平成28年3月31日現在)	平成28年度上半期 (平成28年9月30日現在)	科 目	平成27年度 (平成28年3月31日現在)	平成28年度上半期 (平成28年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
1 信用事業資産	975,697,042	1,028,811,890	1 信用事業負債	985,921,302	1,038,887,685
2 共済事業資産	406,108	413,339	2 共済事業負債	6,189,212	7,923,986
3 経済事業資産	14,837,536	14,729,780	3 経済事業負債	7,218,911	5,878,257
4 雑 資 産	5,832,884	5,255,555	4 設 備 借 入 金	789,386	764,386
5 固 定 資 産	35,871,940	35,885,614	5 雑 負 債	3,090,811	2,464,034
6 外 部 出 資	58,762,639	59,133,657	6 諸 引 当 金	7,549,594	7,814,983
			7 繰延税金負債	1,741,897	1,511,073
			負債の部合計	1,012,501,116	1,065,244,406
			(純資産の部)		
			1 組 合 員 資 本	68,692,952	69,375,029
			2 評価・換算差額等	10,214,083	9,610,401
			純資産の部合計	78,907,035	78,985,430
資産の部合計	1,091,408,152	1,144,229,837	負債および純資産の部合計	1,091,408,152	1,144,229,837

②損益計算書 (要約)

(単位：千円)

科 目	平成27年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	平成28年度上半期 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	科 目	平成27年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	平成28年度上半期 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
1 事業総利益	29,042,394	14,521,824	2 事業管理費	28,124,936	14,100,968
(1) 信用事業収益	13,252,914	6,723,084	事業利益	917,457	420,855
(2) 信用事業費用	2,180,225	1,240,741	3 事業外収益	1,294,497	949,535
信用事業総利益	11,072,688	5,482,342	4 事業外費用	333,107	94,702
(3) 共済事業収益	8,002,247	4,182,445	経常利益	1,878,847	1,275,689
(4) 共済事業費用	681,147	330,794	5 特別利益	1,483,384	109,475
共済事業総利益	7,321,099	3,851,651	6 特別損失	1,613,966	216,239
(5) 購買事業収益	36,999,599	17,384,413	税引前当期利益	1,748,265	1,168,925
(6) 購買事業費用	30,812,602	14,597,360	7 法人税、住民税及び事業税	526,879	324,205
購買事業総利益	6,186,996	2,787,053	8 法人税等調整額	△ 45,071	—
(7) 販売事業収益	2,638,689	1,103,310	法人税等合計	481,807	324,205
(8) 販売事業費用	1,370,206	448,420	当期剰余金	1,266,457	844,719
販売事業総利益	1,269,482	654,890	当期首繰越剰余金	1,239,106	713,225
保管事業総利益(農業倉庫事業総利益)	218,400	9,668	当期末処分剰余金	2,505,564	1,557,944
加工事業総利益	528,937	172,553			
利用事業総利益	897,183	574,410			
葬祭事業総利益	1,357,581	669,127			
宅地等供給事業総利益	16,093	9,986			
農業経営事業総利益	58,901	69,366			
その他事業総利益	795,773	383,149			
指導事業収支差額	△ 680,744	△ 142,375			

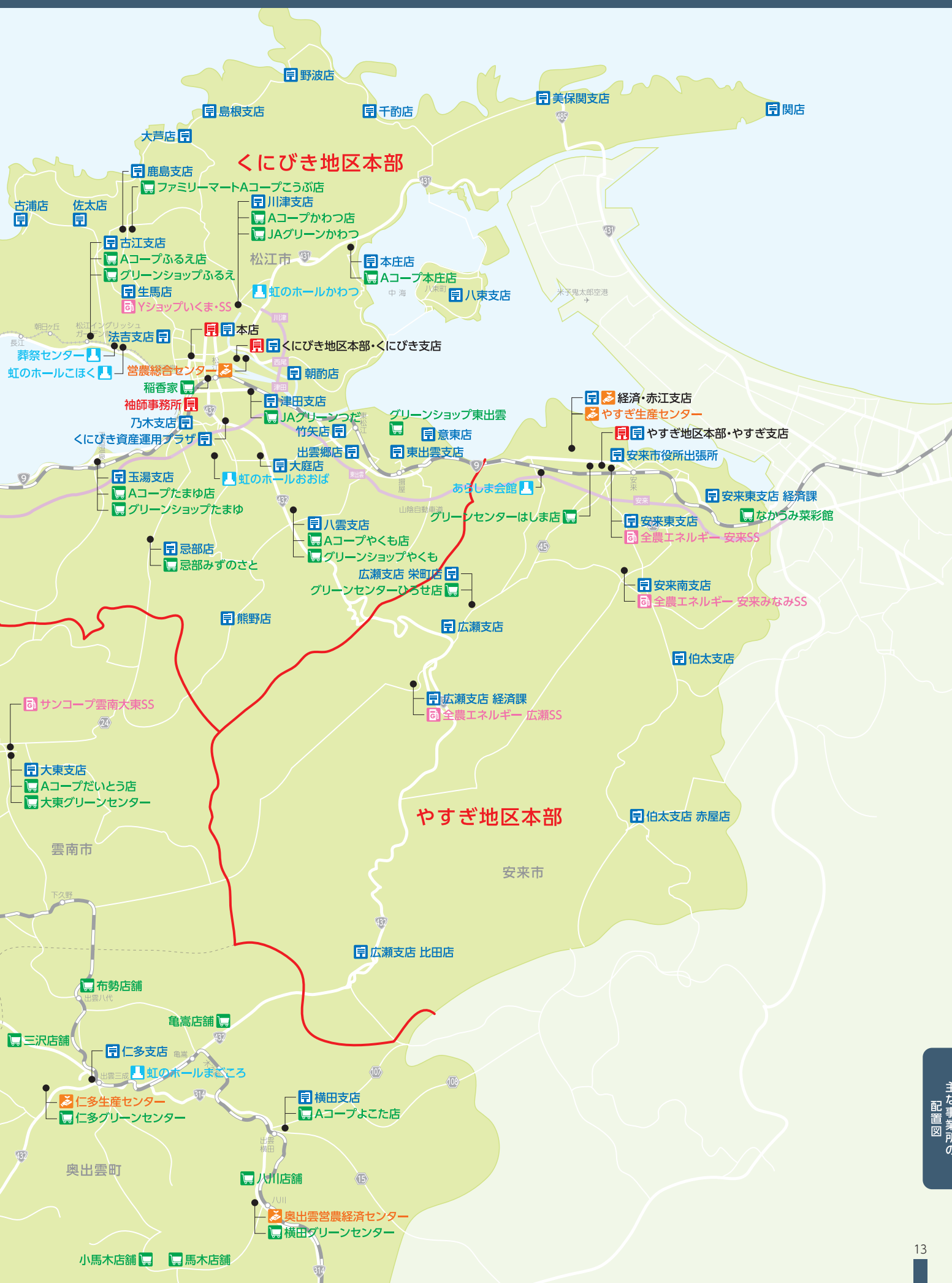
主な事業所の配置図

〈県全体〉地区本部の事業エリア及び主な特産品



- 本店・地区本部
- 支店・支所・出張所
- 営農・経済センター
- 生活店舗（業務委託店舗を含む）・グリーンセンター・農産物直売所
- 給油所（業務委託店舗を含む）
- 葬祭施設（業務委託店舗を含む）





竹島





〈西部・隠岐〉事業所配置図 (平成28年11月30日現在)

-  本店・地区本部
-  支店・支所・出張所
-  営農・経済センター
-  生活店舗(業務委託店舗を含む)・グリーンセンター・農産物直売所
-  給油所(業務委託店舗を含む)
-  葬祭施設(業務委託店舗を含む)

